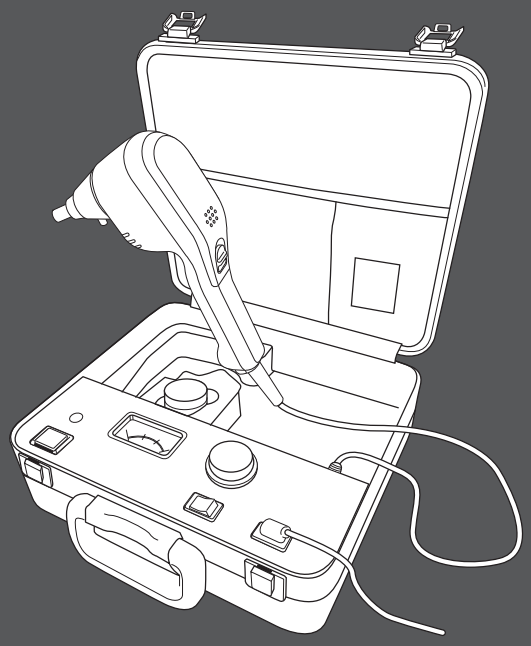
あなたと健康を。
KONOKO

シンアツシン

AC-510
AC-410

取扱説明書



■ このたびはシンアツシンをお買い上げいただきありがとうございます。

■ 本製品を正しく使用するためには、はじめにこの取扱説明書をお読みください。

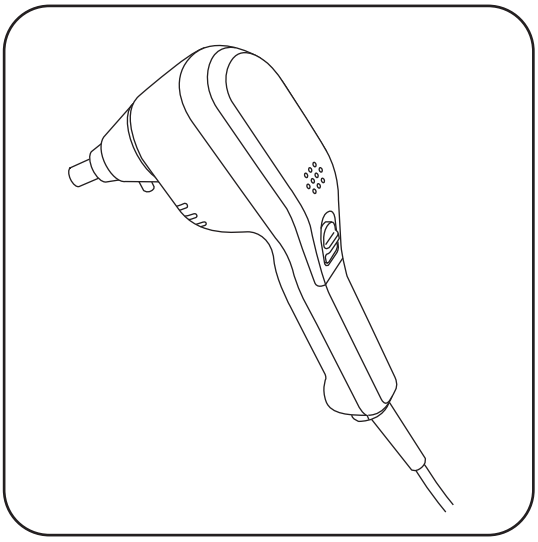
目　次

1．ご確認ください ―― 1
2．使用上の注意 ―― 2
3．使用目的 ／ 効能・効果 ―― 4
4．形状・構造及び原理 ―― 4
5．使用方法 ―― 5
　5．1　使用前の準備 ―― 5
　5．2　使用方法 ―― 6
　5．3　使用後 ―― 7
6．針の消毒 ―― 8
7．針の調整 ―― 9
8．仕様 ―― １０

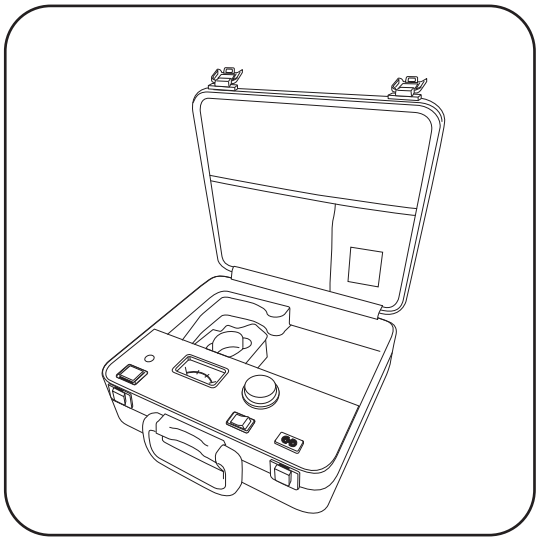
1．ご確認ください

このたびはシンアツシンをお買い上げいただきありがとうございます。
お買い上げのシンアツシンの箱を開けましたら、まず下記のものが入っているかを確認してください。
不足品がございましたらお買い上げの販売店または弊社までご連絡いただくようお願い申し上げます。
付属品につきましては、当社製のものをご使用ください。

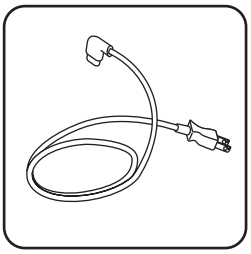
バイブレータ



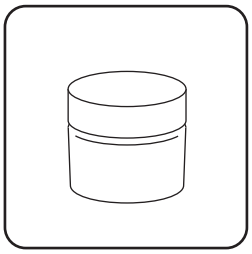
コントローラ



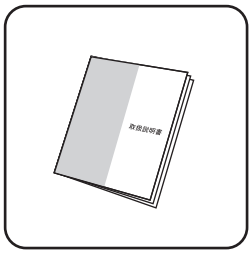
電源コード



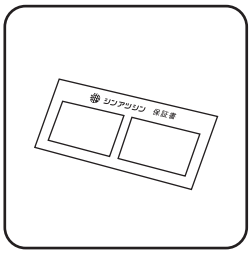
消毒器



取扱説明書（本書）



保証書



保証書には、販売店名、お買い上げ日などの記載が必要です。
これらの記載がない場合は、お買い上げの販売店にご確認ください。

取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
取扱説明書と保証書は大切に保管してください。

２．使用上の注意

⚠ 警 告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

⚠ 注 意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性、または物的損害が想定される内容を示しています。

⚠ 警 告

・医師からマッサージを禁じられている人は使用しないでください。
・目・口には使用しないでください。
・連続使用は３０分以内にしてください。
・機械は改造しないでください。

⚠ 警 告

禁忌・禁止

次の人は、ご使用前に医師に相談してください。

・ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人。
・悪性しゅよう（腫瘍）のある人。
・心臓に障害のある人。
・妊娠初期の不安定期又は出産直後の人。
・糖尿病などによる高度な末梢循環障害からくる知覚障害のある人。
・皮膚に創傷のある人。
・安静を必要とする人。
・体温３８℃以上（有熱期）の人。
・骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、急性とう（疼）痛性疾患の人。
・捻挫、肉離れなど炎症性のある人。
・背骨（脊椎）に異常のある人、又は背骨が左右に曲がっている人。
・けんしょう（腱鞘）炎の人。
・その他、医療機関で治療中の人。

⚠ 注 意

使用上の注意

・頭部やけい部（頸部）に使用しないでください。
・使用しても効果が現れない場合、医師/専門家又はシンアツシン指導センターに相談してください。
・浴室などの湿度の高いところで使用しないでください。
・自動車の運転をしながら使用しないでください。
・泥酔時には使用しないでください。
・体質に合わない人、金属アレルギーの人は使用しないでください。
・施療部位に装身具を付けて使用しないでください。
・本体に強い衝撃や異常な外力を加えないでください。
・使い始めは、弱い振動からマッサージを始めてください。
・この機器は、表面が熱くなるため、熱に敏感でない人は、低温やけどのおそれがあるため、十分注意を払ってご使用ください。

１. 使用前の注意事項

・補助を必要とする人（子供を含む）に使用させないでください。　（乳幼児以外の補助を必要とする人（子供を含む）で、保護者または、専門家の監督下での使用する場合を除く）
・子供には、本体の上で遊ばせたり、上に乗らせないでください。
・交流１００Ｖ以外で使用しないでください。
・すべてのコードは容易に離脱しないように、正しく確実に接続してください。
・使用開始から１週間は、１回の使用時間を１５分以内にしてください。
・バイブレータ本体、ホルダー、電源コード、スリーブ及び針の損傷がないか、調整ボリューム、切替スイッチなどが正常に作動するか確認してください。
・しばらく使用しなかった機器を使用するときは、機器が正常に、かつ安全に作動することを確認してください。
・他の医療器と同時に使用しないでください。

２. 使用中の注意事項

・治療目的以外の用途で使用しないでください。
・機器に故障が発見された場合には使用を直ちに中止し、電源を切ってください。
・連続使用は３０分以内にしてください。
・身体に異常を感じた時は使用を直ちに中止してください。
・停電の時は、直ちに電源を切り、バイブレータスイッチと調整ボリュームを元の位置に戻し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

３. 使用後及び保管時の注意事項

・バイブレータスイッチと調整ボリュームを元の位置に戻した後、電源を切ってください。
・コード類を取り外す時は、コードを持って引き抜くなどしてコードの接続部に無理な力をかけないでください。
・針先や筒先、機器本体、付属品などは、次回の使用に支障の無いよう清浄し、湿気の少ないところに整理・保管してください。
・長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
・お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
・濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
・コード類をキズ付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたりしないでください。
・コード類は、ねじれを、ほどいて保管してください。

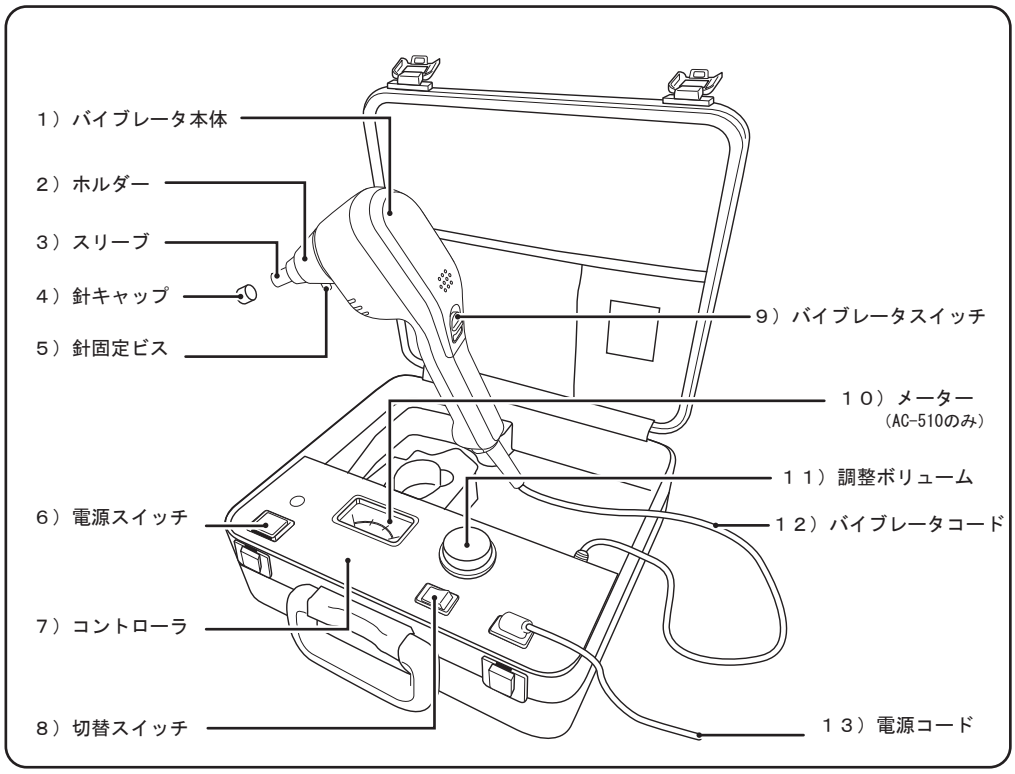
４. 保守・点検に関わる事項

・常に使用前後の点検を励行し、機器の故障又は異常が認められた場合には、販売店又は製造販売元に連絡してください。分解や修理、改造等加工は一切行わないでください。
・電源コードが破損した場合には、ご自身で交換しないようにしてください。販売店又は製造販売元に連絡してください。

３．使用目的 ／ 効能・効果

あんま、マッサージの代用。一般家庭で使用すること。

４．形状・構造及び原理



各部の名称とはたらき

１）バイブレータ本体	：	針を振動させる装置です。
２）ホルダー	：	バイブレータ本体に針ユニット部分を固定します。
３）スリーブ	：	針が皮膚に強く当たるのを防ぎます。また針部分の保護もします。
４）針キャップ	：	使用しない時、針部分に被せ汚れを防ぎます。
５）針固定ビス	：	針ユニットをホルダーに固定したり外す時に使います。
６）電源スイッチ	：	電源の「入」「切」のためのスイッチです。
７）コントローラ	：	バイブレータをコントロールする装置です。
８）切替スイッチ	：	振動の「連続」と「断続」を切り替えるスイッチです。
９）バイブレータスイッチ	：	バイブレータを一時的に止めるためのスイッチです。
１０）メーター（AC-510のみ）	：	バイブレータに流れる電流を示し、振動の大きさの目安になります。
１１）調整ボリューム	：	「連続」では強弱の調整を、「断続」では振動の間隔を調整します。
１２）バイブレータコード	：	コントローラからバイブレータに電気を送ります。
１３）電源コード	：	１００Ｖのコンセントから電源を供給します。

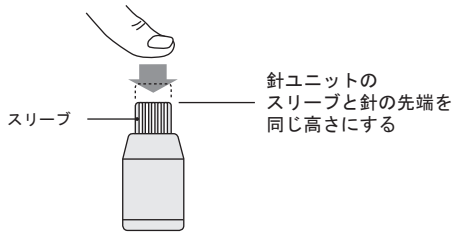
５．使用方法

５．１　使用前の準備

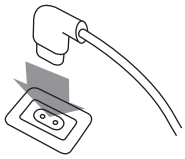
❶ スリーブを押し込んで、針が正しい位置（右下図）にあるか確認します。針が出すぎたり、引っ込み過ぎている場合は、調整します。（９ページの「針調整の手順」参照）

⚠ 注 意

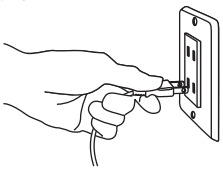
針を出しすぎると、皮膚を傷つける恐れがあります。



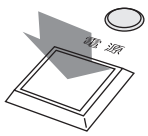
❷ 「電源コード」のコネクタを
コントローラの「電源コード差込口」に差し込みます。



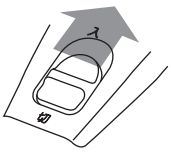
❸ 「電源コード」のプラグを１００Ｖのコンセントに差し込みます。



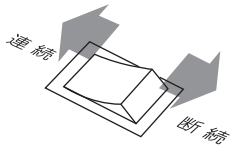
❹ 「電源スイッチ」を押します。
「電源スイッチ」の上にあるオレンジランプが点灯します。



❺ 「バイブレータスイッチ」を「入」にすると作動します。



❻ 「切替スイッチ」により「連続」か「断続」の振動を選びます。



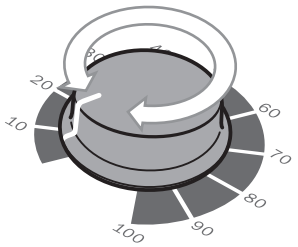
❼ 「調整ボリューム」により強弱または振動間隔を調整します。

■ 連続振動の場合

「調整ボリューム」を右（時計方向）に回すと振動が強くなります。適当な強さの場所で止めます。

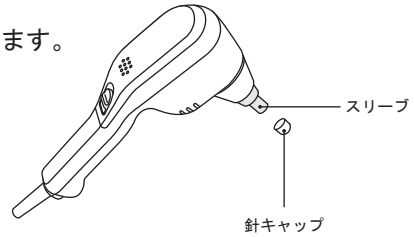
■ 断続振動の場合

「調整ボリューム」を右（時計方向）に回すと断続振動の間隔が短くなります。適当な速さの位置で止めます。



５．２　使用方法

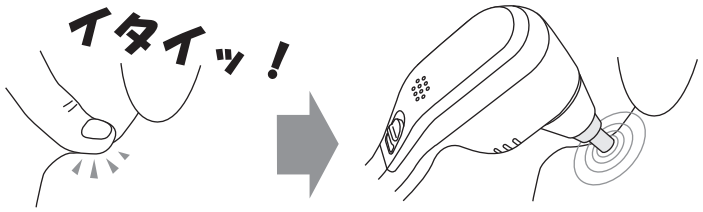
❶ 針ユニットのスリーブにかぶせてある針キャップを外します。



❷ 針を保護しているスリーブを凝ったり痛みのある場所に垂直に押し当てて使用します。
押し当てる強さは、肌表面に針の痕跡がかすかに残る程度にします。

■ シンアツシンを当てる場所

シンアツシンは凝ったり痛みのある場所に直接押し当てます。１２本の針が同時に動き、万遍なく肌表面を刺激するため、従来の針治療のように「ツボ」を探す必要はありません。また、特定の動作をするときに痛みがある場合は、痛みの出る状態で当てます。



指で押さえて凝ったり痛みのある場所に直接押し当てます

■ シンアツシンを当てる時間

シンアツシンを押し当てる時間は、　**１ヶ所に１０～１５秒**

最初は時計を見ながら「１０秒」という時間を覚えましょう。

❸ 時間が来たら、シンアツシンを肌表面から離し、周辺に移動させるという動作を繰り返します。

■ シンアツシンを押し付ける強さ

痛いのを我慢してシンアツシンを押し付ける必要はありません。気持ちいいと感じる程度に押し当ててください。肌表面に針の痕跡がかすかに残る程度にします。

■ シンアツシンサービスセンター

もっと詳しい使用方法や自分の症状に合わせた使用方法を知りたいときは「シンアツシンサービスセンター」（１０ページ参照）までお電話にてご相談ください。専門の指導員が対応いたします。

⚠ 注 意

シンアツシンの使用を開始して１週間は、１回の使用を１５分以内にしましょう。
１日に数回の使用は差し支えありません。シンアツシンの刺激が身体に慣れてきたら、少しずつ使用時間を延ばしていきましょう。
連続使用は、30分以内としてください。次に使用する場合は、最低60分以上の間隔を開けてからご使用ください。

５．３　使用後

使用が終わったら、電源スイッチを「切」にして、コードをコンセントからはずし、清潔にして収納しておきましょう。コードがよじれている時はほどいて収納しましょう。断線の原因となります。

■ もみ返し

人によっては使用後に痛みを感じたり、身体がだるくなる場合がありますが心配はいりません。これはいわゆる「もみ返し」といい、身体に急速な変化が起こっていますので、しばらくの間使用を中止してください。

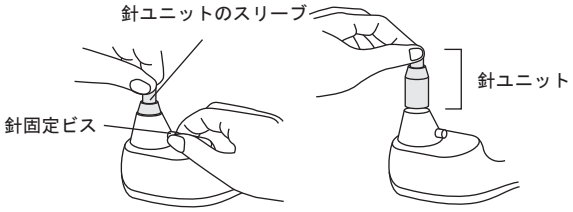
6．針の消毒

付属の消毒器に脱脂綿を入れ、消毒用アルコール（市販のエタノール等）をしみこませ、シンアツシンの針部分を数回押し付けて消毒をします。

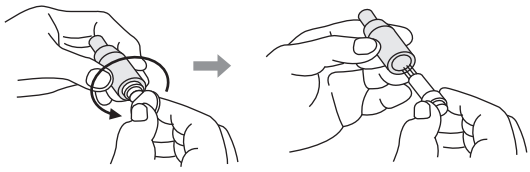
針先や針の奥がひどく汚れてきたら、針ユニットを取り外して下記の手順で掃除しましょう。

掃除手順

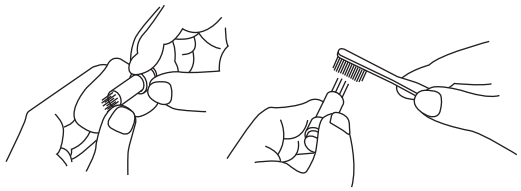
❶ 針固定ビスを左（時計と反対方向）に回して、スリーブ部分を引っ張ると針ユニットが外れます。



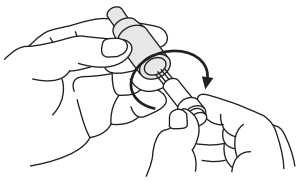
❷ 針ユニット下のネジ部を、コインなどで左（時計と反対方向）に回すと針シースが外れます。



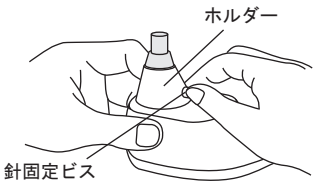
❸ 消毒用アルコールを浸した脱脂綿や歯ブラシなどで針シースを掃除します。



❹ 掃除の終わった針シースをもとに戻し、右（時計方向）に回します。



❺ 針ユニットをホルダーに差込み、針固定ビスを右に回してしっかりと留めます。



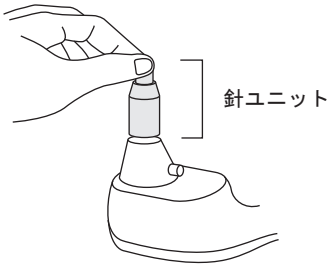
❻ バイブレータ本体及びコントローラについては、清潔な柔らかい布等で、汚れをふき取ってください

7．針の調整

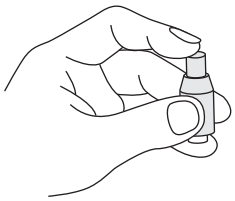
製品出荷時に針は適度に調整しておりますので、最初に調整する必要はありません。
消毒をした場合など、不都合が出てた場合に針の調整をしてください。

針調整の手順

❶ ８ページの「掃除手順」❶ と同様に、針ユニットをバイブレータ本体からはずします。



❷ スリーブの先を押して、針先端の出加減を確かめます。



❸ 針の下部のネジを、コインなどを使って回します。
右（時計方向）に回すと、針が出ます。
左（時計と反対方向）に回すと、針が引っ込みます。
スリーブを押した状態で先端が針の高さと同じになる位置でとめます。
（５ページの ❶ を参照）

❹ ８ページの「掃除手順」❺ と同様に、針ユニットをホルダーに固定します。

８．仕様

医療機器認証番号	AC−５１０　第２２５AFBZX00071000号
	AC−４１０　第２２５AFBZX00070000号
分　　類	指定管理医療機器
類　　別	機械器具７７　バイブレーター
一般的名称	針付バイブレータ
PSE JET	定格電圧　　１００Ｖ
	定格消費電力　６／５Ｗ
	定格周波数　　５０／６０Ｈｚ
	定格時間　３０分
振動数（連続振動）	３０００回／１分間（５０Ｈｚ）
	３６００回／１分間（６０Ｈｚ）
断続振動間隔	４０〜１５０回／１分間
重　　さ	２．９ｋｇ
バイブレータの大きさ	Ｌ　２０８×Ｗ　１２９×Ｈ　　６２（ mm ）
コントローラの大きさ	Ｌ　３２１×Ｗ　２８３×Ｈ　１１２（ mm ）

■ 廃棄について
装置を廃棄する場合は、お住まいの自治体の廃棄方法に従ってください。

■ 修理サービスについて
商品に保証書を添えて、お買い上げの販売店またはコノコ医療電機株式会社にご持参、
あるいはご送付ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。

コノコ医療電機株式会社　修理サービス係

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5-20 KSビル
電話 03-3787-3332　ＦＡＸ 03-3784-7727

相談窓口

シンアツシン サービスセンター
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5-20 KSビル

0120-800-515
受付時間：月〜金 9：00〜18：00

製造販売元

コノコ医療電機株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5-20 KSビル
電話 03-3787-3332　　ＦＡＸ 03-3784-7727

ABF10-00016C
500/2301